

市民活動ニュース

第96号

2009年4月

環境資源マップ

小冊子「土の道」できあがりしました

亀山を紹介する案内地図・冊子等は、これまで歴史・名所旧跡・環境など各専門分野で多く作成され、広く活用されております。そのような中、亀山の環境を今までに無い視点から取り上げた小冊子ができました。タイトルは「土の道」。今ではあまり見られなくなった未舗装の道（地道）の価値を再発見しようと約2年間の現地調査の末、この度刊行されました。この企画は市民有志と市役所市民相談協働推進室が、それぞれの得意分野を活かし、協働で取り組み、手づくり感あふれる案内地図となりました。車では入れない道が大半なので、自転車や徒歩で場所を探し、目印や風景のイメージから道の名前を決めました。また、公共施設やバス停を起点としたウォーキングコースを設定しました。約40年前の高度成長期以前は、い幹線道路以外はほとんど未舗装でした。その後、路地や農道まで舗装され、土の道は主に河川の堤防



土の道マップ



調査中のプロジェクトメンバー

や里山の付近に残すだけとなりました。

当地には情緒ある細道がまだまだ残されています。足に優しい土の道は歩いていて何か安堵感を覚えます。この冊子を参考に仲間を募って、また家族で歩いてみませんか。道端の草花や周囲の田畑、遠くの山々の眺めも楽しめます。自転車でのツアーも面白いです。（伊藤幸）

小冊子「土の道」の入手場所：市民協働センター「みらい」・本庁ロビー・関支所・総合保健福祉センター「あいあい」・図書館・歴史博物館・亀山駅・市民のショップ ねこの館・道の駅 関宿・市観光協会・関ロッジ

ホームページ

<http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/kirakame21/roughroad/>

昔、道はすべて土の道だった。
水たまりを避け、もくもくと歩いた。
草を踏み、もくもくと歩いた。

いつの日か土の道は嫌われるようになった。
舗装道路があたりまえになった。
農道だって、路地だってみんな舗装された。
道は堅く丈夫になった。
雨の日でも普通に歩けるようになった。
得たものは多かった。
そして失ったものも……

土の道は生き物に優しくかった。
雑草でさえ四季折々を飾ってくれた。
土は命を育み、また土に返してくれた。

温もりある土の道、あなたも歩いてみませんか。



30ページに14コースが紹介されています。

ポケットに入るサイズです。

(10×21cm)





市民交流の日 レポート 3月21日(土) 9:00～11:00 市民協働センター「みらい」

テーマ：「^{うま} 美し国おこし・三重」

動き出した三重県の事業「美し国おこし・三重」。県からスタッフに来ていただき、市民活動グループの皆さんに詳しい説明をいただきました。

説明に来てくれた方は、県事務局の三宅さん、大谷さん、総合プロデューサーの宮本さん、県北部地域担当プロデューサーの志村さん、県南部地域担当プロデューサーの寺内さん、ネットワークコーディネーターの伊江さんです。

概要

- ・2009年から6年間で、地域力と文化力を活かし、持続可能で自発的な地域づくりグループの立ち上げと支援を行っていく地域総合支援事業です。2人以上のグループから支援対象になります。
- ・資金支援も行いますが、一度限りです。支援する条件は、市民活動団体に継続意欲があることです。
- ・2014年に集大成としてイベントを行い、その後も各グループが持続できるよう自立するための支援を行っていくので、まずはご登録してください。
- ・仕組みづくりは、地域のみなさんと話し合い、その中でつくっていくので、どんどんお問合せ下さい。

質問と回答

Q:相談の窓口はどこ?どこに行けばいいのか?

A:窓口は、市役所の市民相談・協働推進室です。県の事務局は、市から連絡をもらいます。

Q:市民は、どのようにかわっていけば良いのか?

A:仲間を募りたいとか、地域の人とやりたい事があるとか、活動していて相談したい事がある方は、相談してください。絶対に「美し国おこし・三重」事業にかかわらなければならないものではないです。

Q:既に活動している団体は、更に新たな事をしないと補助は受けられないのか?

A:今、既に行っている事をもっと多くの人に広げたいなど新しい取り組みを行おうという団体に補助します。よって、変化を希望しない団体は該当しません。この事業は、単に補助金がもらえる事業ではないです。

Q:個別案件に県で対応できるのか?

A:美し国事業に登録する前でも、グループ単位での相談は可能です。

各市町で月1回くらいは、座談会などを開催予定です。

意見

- ・地産地消に取り組もうという考えは良いことだが、高齢化に加えて獣害で生産意欲が減ってきており安定供給が難しい。
- ・獣害は大きな問題。猟師が減り、鹿やいのしし、猿の頭数は増えている。法律を変える必要がある。
- ・いのしし肉などを市場に出すシステムづくりが必要。
- ・キャンドルだけでは人は集まらない。付加価値をつけて、まちづくりに活用したい。
- ・まとめたり整理をする人材のサポートをしてほしい。
- ・亀山の北東部の3つの自治会で、東海道を整備してもらって、そこでまちづくり活動を行いたい。人、物、金の支援を希望する。
- ・非核の大きな看板を市役所の前に立ててもらいたい。



5月21日(木)のテーマ:未定(4月21日(火)に決まります)

19時30分～21時30分です。(土日の場合は、朝9:30～11:30になります。)

～ 輪を広げましょう!どなたでも自由に気軽に参加できます ～

あなたもぜひ、一度のぞいてみませんか?(^o^)



街で、野山で、市民の活動いろいろと



西町地内にて

東海道を絵手紙で飾ろう

市観光協会と宿場の賑わい復活一座のスタッフは、絵手紙サークル「感動」と「さくら」の皆さんから寄せられた95枚の作品を、西町から野村の慈恩寺付近までの旧東海道筋の格子戸の家々に飾りました。暖かい季節と共に全国各地から亀山を訪れるたくさんの皆さんの目を引き付けることでしょう。

この展示は、亀山宿だけでなく、関宿や坂下宿でも行われ、合計650点もの作品が飾られています。5月末日まで展示されます。

問合せ先：97-8877 亀山市観光協会

白子まちかど博物館見学ツアー

まちかど博物館は、個人の家などで自らのコレクションを、来訪者に見ていただくという取り組みです。既に県下では多数誕生しており、亀山でも設置の準備が進められてきました。3月16日には、鈴鹿市白子地区でオープンしているまちかど博物館を見学することになり約40名の皆さんが参加しました。

4月からは亀山地区で5箇所が登録がされ、案内パンフに記載されました。今後もっと増えるといいですね。

亀山まちかど博物館の問合せ先：

090-3300-0314 鈴木



江島若宮八幡神社にて

春だ！水辺へ、野山へくり出そう！



3月15日、「亀山あるこうかい」が実施したJR関駅からシャープの北側にある水辺公園まで約9kmのハイキングに、幼児から高齢者まで約70名が参加しました。適所で専門の方に植物の解説をいただき有意義な一日になりました。

亀山あるこうかい問合せ先：

090-8550-8318 伊藤



みつまた群生地にて

みつまたの花、満開の大群落へ

3月29日の坂本のみつまた祭りのメインは、林道を歩いての“みつまたの森ツアー”でした。今年も約200名の皆さんが群生地まで歩き、花に埋もれて感動のひと時を過ごしました。

問合せ先：090-8550-8318 伊藤



あのひと、このひと

このコーナーは、市民活動団体などの代表者の方に、市民活動を始めたきっかけやこれから活動を始める方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。

今月は、「お茶を楽しむ会」の小坂 安代さんです。

私達の会は、気軽におしゃべりをしながらお煎茶の良さを味わいましょうという想いから3年前に結成されました。打田てる子先生のご指導のもと、
てまえ
お点前(お茶をたてる作法)を勉強し始めました。

先生のお宅から近いということで、市民協働センター「みらい」で活動しております。



現在の会員は10名です。お道具や季節のお花、また家元の色紙を飾り、心穏やかな2時間半を過ごすことができます。1ヶ月1回のお稽古ですので、
おも

手順や煎茶道具の名前などもなかなか覚えられないのが現状です。主菓子は、会員のみなさんが手作りでご持参くださったりするので、そのお菓子のレシピから話題に花が咲き、にぎやかな雰囲気です。

昨年は、「聞香会」を開き、枕草子の歌を詠みながら、「ほたる香」の遊びをしました。また、滋賀MIHO美術館に行き、川端康成のコレクションや絵画の鑑賞もしました。

ゆったりとした雰囲気の中で、お煎茶の香りや味にひたりながら、ひとときを一緒に過ごしてみませんか。毎月第1金曜日に「みらい」の第2会議室で午後1時半から3時半まで活動しております。よろしかったらぜひお立寄りください。

問合せ先 小坂 TEL 82 - 4593



写真: 練習風景 (みらいにて)

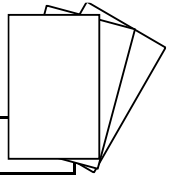




協働事業提案制度

行政提案事業に協働する相手団体を募集します。

行政から提案のあった下記の事業について、一緒に事業を行う相手団体を募集します。



提案事業名	提案者	目的
外国籍児童生徒の学習支援事業	教育委員会 学校教育室	国際関係団体や市民ボランティア等がその支援を行うことを通して、外国人と日本人とが相互理解を深める中で、地域社会の一員として互いが住み良いまちづくりを進める。
郷土芸能活性化推進事業	教育委員会 生涯学習室	亀山市に伝承されている郷土芸能は、さまざまな問題を抱え、衰退・消滅の危機に瀕しているところが少なくない中、市内の郷土芸能を活性化させ、地域文化として伝承していく。

応募方法などは、下記の二重枠のとおりです。

市民提案を募集します。

市では、新たなまちづくりの施策として協働事業提案制度を昨年に創設しました。

「行政と協働して事業を始めたい」あるいは「既に行なわれている行政の事業をより良いものにした」といった思いのある皆さんからの提案を募集します。応募方法などは、下記のとおりです。

なお、提案分野には、特に制限はありません。

募集期間：4月1日(水)～5月29日(金)(土・日・祝日は除きます。)

受付時間：午前8時30分～午後5時

応募方法：市役所 市民部 市民相談・協働推進室に備え付けの「協働事業提案書」や「行政提案協働相手申込書」に必要事項を記入のうえ、ご応募ください。

応募資格(応募できる団体)：

市内で活動を行っている(又は計画がある)団体が対象となります。自立的、継続的に活動している(又は活動していく)こと。ただし、政治、宗教、営利を目的としないこと。

申込・問合せ先

市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008 FAX 82-1434 E-mail shimin@city.kameyama.mie.jp

会計処理基礎講座をします

市民活動する上で便利なパソコン。この講座では、主に会計事務で必要な表計算を学びます。パソコン操作が初めての方も歓迎いたします。パソコンをもっと使いこなせるようにしてみませんか。

とき : 5月17日(日)午後1時30分～3時30分

ところ : 市民協働センター「みらい」1階多目的ホール

内容 : エクセル基礎学習(主に会計事務で必要な表計算を学習)

講師 : 市民部 市民相談・協働推進室 木崎 貴馨

定員 : 20名(先着順)

対象者 : 市民活動をしている方、もしくは今後市民活動をする方

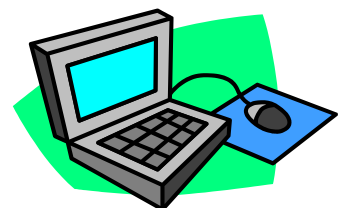
持ち物 : ノートパソコン一式

参加費 : 無料

託児あり 200円/人

申込方法 : 電話・FAXにて、参加者のお名前・ご住所・電話番号をお伝えください。

申込先・問合せ先 : 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008 FAX 82-1434

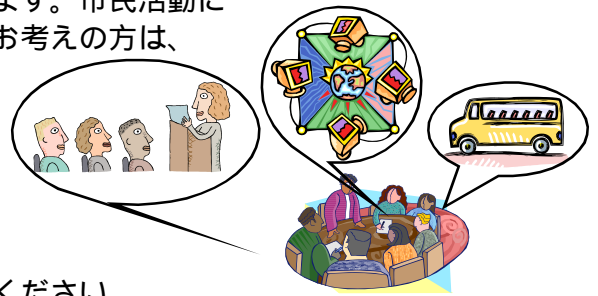




市民活動講座の企画メンバー募集!

市と一緒に講座の企画や立案をしてくださる方を募集します。市民活動に興味のある方、市民活動をしていて良い講座を受けたいとお考えの方は、ぜひご応募ください。

企画内容：市民活動に関する講座の企画(年4回程)
企画期間：平成21年5月18日～平成22年3月31日
受付時間：(土日祝日を除く)午前8時30分～午後5時
申込期限：5月15日(金)午後5時まで
応募方法：お名前、ご住所、お電話番号を下記までご連絡ください。



応募先・問合せ先：市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008 FAX 82-1434
市民協働センター(みらい) TEL 84-5800 FAX 84-5801

「亀山城さくら祭り・子ども写生大会」の作品展示と表彰式のお知らせ

4月4日に行われた「亀山城さくら祭り・子ども写生大会」の応募作品の展示と表彰式を次の通り開催します。かわいい作品をご覧ください。

展示期間：4月21日(火)～4月29日(水・祝)
午前9時～午後8時(最終日の29日のみ午前中で展示終わり)

表彰式：4月29日(水・祝)午前11時～

ところ：市民協働センター「みらい」1階多目的ホール

主催：
関宿スケッチコンクール実行委員会

第9回市民交流会の 記録冊子ができました

2月8日に開催された「第9回市民交流会」の記録冊子ができました。好評だった新型インフルエンザについての講演録も掲載しました。市民協働センター「みらい」にて、自由にお持ち帰りいただけます。

問合せ先：市民協働センター「みらい」 TEL 84-5800
FAX 84-5801



市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています

詳しくは、市民相談・協働推進室(Tel 84-5008、Fax 82-1434、Email: shimin@city.kameyama.mie.jp)
又は、市民協働センターみらい(Tel.84-5800 Fax.84-5801、Email: mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp、東町一丁目8番7号)までご連絡ください。

編集作成：「きらめき亀山21」広報部(問合せ先：亀山市民部市民相談・協働推進室〒519-0195三重県亀山市民本丸町577番地)
市民活動ニュース入手場所：毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあい交流センター・林業総合センター・鈴鹿馬子倶楽部・老人福祉センター・健康づくり関係センター・関B&G海洋センター・青少年研修センター・オアシス館・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・亀山駅・百五銀行亀山支店・市民のショップねこの館・茶気茶気・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター(津市)ホームページ <http://shimin-kyoudo.sakura.ne.jp/kirakame21/> 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/> 「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。